

CHAPTER

1

Cisco Unity Connection クラスタの 設定

この章には、次の項があります。

- Cisco Unity Connection クラスタを設定するためのタスク リスト (P.1-1)
- Cisco Unity Connection クラスタの設定 (P.1-2)
- クラスタ設定のカスタマイズ (P.1-3)

Cisco Unity Connection クラスタを設定するためのタスク リスト



Cisco Unity Connection クラスタを設定する前に、『Cisco Unity Connection インストレーション ガイド Release 7.x』の手順に従って、パブリッシャ サーバをインストールし、管理者ワークステーションをセットアップしておく必要があります。

Cisco Unity Connection クラスタを適切に設定するには、次のタスクを、記述されている順序どおりに実行します。

- **1.** パブリッシャ サーバで、サブスクライバ サーバのホスト名または IP アドレスを追加することによって Connection クラスタを設定し、パブリッシャ サーバが機能していない場合にアラートログにアクセスできるようにします。P.1-2 の「Cisco Unity Connection クラスタの設定」を参照してください。
- **2.** オプション: クラスタ設定を調整します。P.1-3 の「クラスタ設定のカスタマイズ」を参照してください。
- **3.** 『Cisco Unity Connection インストレーション ガイド Release 7.x』にある「Connection クラスタ設定済み Cisco Unity Connection 7.x システム インストール用タスク リスト」の「パート 3: クラスタの設定、および Connection サブスクライバ サーバのインストールと設定」に記載されているタスクを続けます。

Cisco Unity Connection クラスタの設定

クラスタを設定する前に、パブリッシャサーバをインストールしておく必要があります。 この項の2つの手順を、記述されている順序どおりに実行します。



Cisco Unity Connection クラスタ機能は、Cisco Unified Communications Manager Business Edition では使用できません。

Cisco Unity Connection クラスタを設定する

- ステップ1 パブリッシャ サーバで、Cisco Unity Connection の管理にログオンします。
- **ステップ2** Connection の管理で、[システム設定 (System Settings)] を展開し、[クラスタ (Cluster)] をクリックします。
- **ステップ3** [サーバの検索と一覧表示 (Find and List Servers)] ページで、**[新規追加 (Add New)]** をクリックします。
- ステップ4 サーバの新規作成ページで、[ホスト名 / アドレス (Host Name/Address)] フィールドに、クラスタ 内の2番目のサーバのホスト名または IP アドレスを入力します。
- **ステップ5** オプション: [MAC アドレス (MAC Address)] フィールドに、2 番目のサーバの MAC アドレスを入力します。
- **ステップ6** [説明 (Description)] フィールドに、2番目のサーバを表す Server 2 などの説明を入力します。
- ステップ7 [保存 (Save)] をクリックします。

パブリッシャ サーバが機能していない場合にアラート ログにアクセスできるようにする

- **ステップ1** Connection の管理で、[システム設定 (System Settings)] を展開し、[サービス パラメータ (Service Parameters)] をクリックします。
- **ステップ2** [サービス パラメータ(Service Parameters)] ページの [サーバ(Server)] フィールドで、パブリッシャ サーバをクリックします。
- ステップ3 [サービス (Service)] フィールドで、[Cisco AMC Service] をクリックします。
- ステップ4 [Failover Collector] フィールドで、サブスクライバサーバをクリックします。
- ステップ5 [保存 (Save)] をクリックします。

クラスタ設定のカスタマイズ

デフォルトのクラスタ設定を変更できます。

クラスタ設定をカスタマイズする

- ステップ1 パブリッシャ サーバで、Cisco Unity Connection の管理にログオンします。
- ステップ2 Connection の管理で、[システム設定 (System Settings)] > [詳細設定 (Advanced)] を展開し、[クラスタ設定 (Cluster Configuration)] をクリックします。
- **ステップ3** [クラスタ設定 (Cluster Configuration)] ページで、次の必要な設定を変更します。

[レプリケーションが未処理のまま保留になっている場合は、セカンダリステータスのサーバをデアクティベートします。(Deactivate server with Secondary status when replication is backlogged)]

このチェックボックスをオンにすると、レプリケーションが未処理の場合、セカンダリステータスのサーバはデアクティベートに変更されます。

このチェックボックスをオフにすると、レプリケーションが未処理の場合、セカンダリステータスのサーバはステータスが変更されません。

デフォルトはオフです。

[パブリッシャ サーバで障害が発生した場合は、自動的にサーバのステータスを変更する (Automatically change server status when the Publisher server fails)]

このチェックボックスをオンにすると、パブリッシャサーバで障害が発生した場合、セカンダリステータスのサーバは自動的にプライマリに変更されます。

このチェックボックスをオフにすると、パブリッシャ サーバで障害が発生した場合、セカンダリステータスのサーバはステータスが変更されません。サーバのステータスは、手動で変更する必要があります。

デフォルトはオンです。

ステップ4 [保存 (Save)] をクリックします。

■ クラスタ設定のカスタマイズ